

7月31日：ビングループ関連株が上昇しVN指数は急伸（VN指数+1.26%）

- VIC（+7.0%）がストップ高まで上昇したこともあり、VN指数は続伸して取引を開始した。
- 不動産セクターはVICの影響も受け続伸となっていた。一方、鉄鋼や小売りに調整が入り、相場を押し下げていた。
- 午後に入るとVHM（+7.0%）もストップ高となった。さらにVRE（+3.0%）も大きく上昇し相場を押し上げた。
- これらの上昇により、相場には楽観的な見方が強まり、幅広い銘柄が買われる展開となった。
- 騰落別では304銘柄が上昇、172銘柄が下落した。45銘柄は変わらずだった。
- 前日の上昇に引き続き、流動性の増加を伴っての上昇となっている。売買代金は24.1兆ドンと高水準だった。

VN30指数が相場を牽引（VN30指数+1.51%）

- 時価総額・流動性の大きい30銘柄で構成するVN30指数は、24銘柄が上昇、6銘柄が下落した。
- “Vin”関連以外の主な上昇銘柄は、VJC（+4.3%）、BCM（+3.8%）、ACB（+3.2%）、BVH（+3.2%）、PLX（+3.6%）などだった。
- 一方、大きく下落したのはMWG（-1.5%）やVCB（-1.5%）などが挙げられる。

セクター・個別株の動き

- VIC（+7.0%）の上昇は2023年第2四半期の好決算が材料となったと考えられる。同社は売上が252%増の47.14兆ドン、税引き前利益も90%増の3.67

兆ドンだったと発表した。さらに、ブラックスペードとの合併について SEC が承認したことで、米国市場への上場へと一歩近づいたことも好感された。

- インドに続き、UAE やロシアがコメの禁輸をしたとの報道を受けて、PAN (+3.3%)、TAR (+6.2%)、LTG (+7.6%) といった関連銘柄が上昇した。
- 外国人投資家は 939.4 億ドンの買い越しだった。MSB が買われていた。一方、HPG や大きく上昇した VIC は売り越された。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。